

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場会社名 高砂熱学工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1969 URL https://www.tte-net.com/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島 和人  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 財務・IR統括部長 (氏名) 森野 正敏 (TEL) 03-6369-8215  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家および証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	70,415	△10.0	1,897	△18.2	2,910	△6.6	2,027	2.8
2024年3月期第1四半期	78,246	8.2	2,319	—	3,114	—	1,972	—

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 2,528百万円（△50.2%） 2024年3月期第1四半期 5,073百万円（425.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	30.55	—
2024年3月期第1四半期	29.77	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	288,696	163,676	55.6
2024年3月期	340,106	167,231	48.3

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 160,503百万円 2024年3月期 164,355百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	38.00	—	91.00	129.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	65.00	—	65.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期配当の内訳 普通配当119円00銭 記念配当10円00銭（創立100周年記念配当）

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	1.8	25,700	6.2	27,500	5.2	21,400	9.1	322.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）予想受注高（通期）365,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	70,239,402株	2024年3月期	70,239,402株
2025年3月期1Q	3,853,674株	2024年3月期	3,870,133株
2025年3月期1Q	66,378,286株	2024年3月期1Q	66,249,356株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年8月6日(火)に機関投資家および証券アナリスト向け第1四半期決算説明会を開催いたします。この説明会で使用する資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 受注および販売の状況（連結）	12
(2) 受注および販売の状況（個別）	13

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速や金融資本市場の変動等による下振れが懸念されたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善の動きなど、緩やかな回復基調のもとで推移しました。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、製造業ならびに非製造業における堅調な設備投資のもと、建設需要は底堅く継続しておりますが、働き方改革への対応や世界経済の先行きには引き続き注視を要するなど、事業運営には慎重な取り組み姿勢が求められる状況で推移しました。

このような事業環境において、当社グループは中期経営計画に基づき、建設事業による収益基盤を盤石なものとし、将来の成長に向けた投資を推進するための「ビジネスモデルのトランスフォーメーション」と、環境クリエーター企業に向けた人的資本への投資と体制の構築を図るための「企業と人財のトランスフォーメーション」を進めております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に設備工事業における産業設備分野の大型案件の出来高進捗の集中があったことの影響等により704億15百万円（前年同四半期比 $\Delta 10.0\%$ ）となりました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費の増加等により営業利益は18億97百万円（前年同四半期比 $\Delta 18.2\%$ ）、経常利益は29億10百万円（前年同四半期比 $\Delta 6.6\%$ ）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億27百万円（前年同四半期比 $+2.8\%$ ）となりました。

また、受注高につきましては、1,005億74百万円（前年同四半期比 $+13.8\%$ ）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

#### （設備工事業）

売上高は687億43百万円（前年同四半期比 $\Delta 10.3\%$ ）、セグメント利益（営業利益）は19億13百万円（前年同四半期比 $\Delta 18.9\%$ ）となりました。

#### （設備機器の製造・販売事業）

売上高は16億82百万円（前年同四半期比 $+3.8\%$ ）、セグメント損失（営業損失）は50百万円（前年同四半期比 $\Delta 27.4\%$ ）となりました。

#### （その他）

売上高は63百万円（前年同四半期比 $+29.1\%$ ）、セグメント利益（営業利益）は53百万円（前年同四半期比 $+36.8\%$ ）となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて514億10百万円減少し、2,886億96百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて478億55百万円減少し、1,250億19百万円となりました。

また、純資産合計は、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて35億55百万円減少し、1,636億76百万円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて132億15百万円減少し、358億49百万円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、116億89百万円の収入（前年同四半期は107億11百万円の支出）となりました。これは主に売上債権の減少などの収入が仕入債務の減少などの支出を上回ったことなどによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億50百万円の支出（前年同四半期比 $\Delta 15$ 億18百万円）となりました。これは主に定期預金の預入れによる支出によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、231億96百万円の支出（前年同四半期比 $\Delta 163$ 億36百万円）となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、連結・個別とも2024年5月14日に公表しました予想数値を継続しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	53,298	41,240
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	178,305	134,523
電子記録債権	7,585	8,720
未成工事支出金等	4,057	4,049
その他	5,370	9,248
貸倒引当金	△230	△196
流動資産合計	248,386	197,585
固定資産		
有形固定資産	23,483	23,651
無形固定資産		
のれん	1,703	1,745
その他	7,470	7,619
無形固定資産合計	9,173	9,365
投資その他の資産		
投資有価証券	46,530	45,578
退職給付に係る資産	6,551	6,592
差入保証金	3,072	3,012
その他	3,016	3,012
貸倒引当金	△107	△101
投資その他の資産合計	59,063	58,093
固定資産合計	91,720	91,110
資産合計	340,106	288,696

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	58,253	42,274
電子記録債務	19,026	15,933
短期借入金	14,133	2,205
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払金	5,416	2,617
未払法人税等	6,008	1,008
未成工事受入金	12,593	13,631
賞与引当金	8,727	2,216
役員賞与引当金	159	32
完成工事補償引当金	1,095	1,062
工事損失引当金	404	573
解体撤去引当金	310	243
その他	15,621	17,506
流動負債合計	146,750	99,305
固定負債		
社債	20,000	20,000
退職給付に係る負債	1,126	1,137
株式給付引当金	865	936
繰延税金負債	3,388	2,916
その他	744	723
固定負債合計	26,125	25,714
負債合計	172,875	125,019
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	10,488	10,488
利益剰余金	128,724	124,632
自己株式	△7,307	△7,279
株主資本合計	145,040	140,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,822	15,166
為替換算調整勘定	1,671	2,582
退職給付に係る調整累計額	1,821	1,779
その他の包括利益累計額合計	19,315	19,528
非支配株主持分	2,875	3,172
純資産合計	167,231	163,676
負債純資産合計	340,106	288,696

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	78,246	70,415
売上原価	68,519	60,312
売上総利益	9,726	10,103
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	2,062	2,130
賞与引当金繰入額	766	792
退職給付費用	77	48
株式給付引当金繰入額	94	70
その他	4,405	5,163
販売費及び一般管理費合計	7,407	8,205
営業利益	2,319	1,897
営業外収益		
受取利息	87	118
受取配当金	430	525
持分法による投資利益	—	53
保険配当金	158	102
不動産賃貸料	215	213
為替差益	146	61
その他	127	103
営業外収益合計	1,165	1,177
営業外費用		
支払利息	66	55
持分法による投資損失	102	—
不動産賃貸費用	149	80
支払補償金	19	—
その他	33	29
営業外費用合計	371	165
経常利益	3,114	2,910
特別利益		
投資有価証券売却益	9	37
その他	7	—
特別利益合計	17	37
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	17	—
その他	0	0
特別損失合計	17	0
税金等調整前四半期純利益	3,114	2,946
法人税、住民税及び事業税	990	728
法人税等合計	990	728
四半期純利益	2,123	2,218
非支配株主に帰属する四半期純利益	151	190
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,972	2,027



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,123	2,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,247	△795
為替換算調整勘定	674	1,009
退職給付に係る調整額	5	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	22	131
その他の包括利益合計	2,950	310
四半期包括利益	5,073	2,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,893	2,232
非支配株主に係る四半期包括利益	179	296

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,114	2,946
減価償却費	603	735
のれん償却額	55	60
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,508	△6,511
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△399	165
解体撤去引当金の増減額 (△は減少)	△39	△67
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	6	△108
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	19
受取利息及び受取配当金	△517	△643
支払利息	66	55
持分法による投資損益 (△は益)	102	△53
売上債権の増減額 (△は増加)	2,783	43,656
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△422	106
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,631	△19,581
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,924	791
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,427	△3,341
未払消費税等の増減額 (△は減少)	78	△1,103
為替差損益 (△は益)	△150	△86
その他	1,359	△878
小計	△8,847	16,162
利息及び配当金の受取額	546	672
利息の支払額	△82	△88
法人税等の支払額	△2,328	△5,579
法人税等の還付額	—	520
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,711	11,689
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,452	△3,598
定期預金の払戻による収入	1,604	2,590
有形及び無形固定資産の取得による支出	△997	△1,114
投資有価証券の取得による支出	△219	△1
その他の支出	△91	△133
その他の収入	524	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△632	△2,150
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△197	△11,926
社債の償還による支出	—	△5,000
リース債務の返済による支出	△118	△118
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△2,219	△6,120
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,288	—
その他	△34	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,860	△23,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	336	442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17,867	△13,215
現金及び現金同等物の期首残高	69,971	49,064
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,104	35,849

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	76,667	1,530	78,197	49	78,246	—	78,246
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	90	90	—	90	△90	—
計	76,667	1,621	78,288	49	78,337	△90	78,246
セグメント利益又は損失 (△)	2,358	△69	2,288	39	2,328	△8	2,319

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	68,743	1,608	70,352	63	70,415	—	70,415
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	74	74	—	74	△74	—
計	68,743	1,682	70,426	63	70,489	△74	70,415
セグメント利益又は損失 (△)	1,913	△50	1,862	53	1,915	△18	1,897

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況（連結）

## ① 受注高

（単位：百万円、％）

区分	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	43,422	49.1	43,186	42.9	△235	△0.5
	産業設備	43,130	48.8	55,508	55.2	12,377	28.7
	計	86,553	97.9	98,695	98.1	12,141	14.0
設備機器の製造・販売事業	1,760	2.0	1,815	1.8	54	3.1	
その他	49	0.1	63	0.1	14	29.1	
合計	88,363	100.0	100,574	100.0	12,210	13.8	
（うち海外）	(9,746)	(11.0)	(23,248)	(23.1)	(13,501)	(138.5)	
（うち保守・メンテナンス）	(7,597)	(8.6)	(6,958)	(6.9)	(△639)	(△8.4)	

## ② 売上高

（単位：百万円、％）

区分	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	32,838	42.0	33,497	47.6	659	2.0
	産業設備	43,828	56.0	35,245	50.1	△8,583	△19.6
	計	76,667	98.0	68,743	97.7	△7,923	△10.3
設備機器の製造・販売事業	1,530	1.9	1,608	2.2	78	5.1	
その他	49	0.1	63	0.1	14	29.1	
合計	78,246	100.0	70,415	100.0	△7,830	△10.0	
（うち海外）	(10,109)	(12.9)	(13,182)	(18.7)	(3,072)	(30.4)	
（うち保守・メンテナンス）	(6,190)	(7.9)	(6,296)	(8.9)	(106)	(1.7)	

## ③ 繰越高

（単位：百万円、％）

区分	前第1四半期 連結会計期間末 (2023年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (2024年6月30日)		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事業	一般設備	155,576	49.7	166,034	44.6	10,457	6.7
	産業設備	155,023	49.5	202,582	54.7	47,558	30.7
	計	310,600	99.2	368,616	99.3	58,016	18.7
設備機器の製造・販売事業	2,347	0.8	2,497	0.7	149	6.4	
その他	—	—	—	—	—	—	
合計	312,947	100.0	371,114	100.0	58,166	18.6	
（うち海外）	(59,358)	(19.0)	(75,724)	(20.4)	(16,366)	(27.6)	
（うち保守・メンテナンス）	(3,264)	(1.0)	(3,162)	(0.9)	(△102)	(△3.1)	

（注） 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

## (2) 受注および販売の状況 (個別)

## ① 受注高

(単位: 百万円、%)

区分		前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	36,655	52.3	37,314	53.5	659	1.8
	産業設備	33,496	47.7	32,497	46.5	△999	△3.0
合計		70,152	100.0	69,812	100.0	△340	△0.5

## ② 完成工事高

(単位: 百万円、%)

区分		前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	26,802	44.3	27,650	55.3	848	3.2
	産業設備	33,750	55.7	22,348	44.7	△11,401	△33.8
合計		60,552	100.0	49,999	100.0	△10,553	△17.4

## ③ 繰越高

(単位: 百万円、%)

区分		前第1四半期会計期間末 (2023年6月30日)		当第1四半期会計期間末 (2024年6月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事事業	一般設備	152,327	60.4	163,399	55.4	11,071	7.3
	産業設備	99,729	39.6	131,387	44.6	31,658	31.7
合計		252,057	100.0	294,787	100.0	42,729	17.0

以上